

# オープンサイエンス ポータル？

真板英一（国環研）

[maita.eiichi@nies.go.jp](mailto:maita.eiichi@nies.go.jp)

2015-09-19

# 概要

- ・ 小野さん提案の「キュレーションサイト」について
- ・ 少人数ボランティア体制で完全独自は大変
- ・ 他人のふんどしを上手く使う

# 研究者の個人ブログ

- ・ 最新情報の確率が高い(?)
- ・ その人の興味関心によるフィルタリング
  - ・ トピックが適度に選別される
  - ・ 記事化時に要約抜粋される
- ・ 専門家の率直な見解が読める

# 研究者の個人ブログ

大隅典子の仙台通信

nosumi.exblog.jp ブログトップ | ログイン

STAP細胞騒動から考える研究広報と科学報道

2014年 03月 22日

日本でノーベル賞受賞でもない生命科学研究者の名前が2ヶ月にわたって一般週刊誌にも載っているのは二度目だったか三度目だったか.....。  
おそらくこの事例は我が国の科学コミュニケーションの歴史に残ることは間違いなく、10年以上「科学コミュニケーションは科学と社会の健全な関係を構築するのに重要」と言い続けた身として、STAP細胞騒動初期の拙エントリーに対する自戒も込めて記しておきたいと思います。

【追記】「科学コミュニケーション」をどのように定義するのかについては、人によって解釈が種々あると思いますが、私自身は「科学や科学者と市民を繋ぐこと、異なる分野の科学者同士を繋ぐこと、そこに存在するかもしれない齟齬や対立を認識し、必要に応じてその齟齬や対立を可能な限り少なくすること」のように広く捉えています。そのために、研究機関の行う広報活動やメディアの科学報道も科学コミュニケーションの一貫と考えます。サイエンス・アートも含んで3割くらいはアウトリーチ活動として科学コミュニケーションと見ます。



大隅典子の個人ブログです。  
所属する組織の意見を代表するものではありません。

by osumi1128  
[プロフィールを見る](#)  
[画像一覧](#)

<http://nosumi.exblog.jp/20490818/>

大隅氏はSTAP細胞騒動当時、  
日本分子生物学会理事長。  
私がSTAP問題を理解する上で  
大隅氏の個人ブログは有用だった。

[トップページ](#)

[最新研究情報](#)

[研究者の声](#)

[連載記事](#)

[読み物系記事](#)

[電子書籍](#)

[アンテナ](#)

[更新履歴](#)

## ねこのラボ日誌 (2015.09.10)

試薬会社のTシャツを着て  
ラボに行ったら思いがけず  
教授と  
ペアロック



[>> 過去日誌を見る](#)

## リクルート情報

BioMedサーカス.comの記事編集  
をしてくださる方を募集していま  
す。作業は基本的に全て在宅で行  
っていただくことになります。詳  
しくは[こちら](#)。

## BioMedサーカス.comへようこそ

### 新着記事一覧

- ▶ 2015.09.10 | 【脱力系イラスト】 [「ねこのラボ日誌 \(第89回: Tシャツ\)」](#)
- ▶ 2015.09.09 | 【最新研究動向】 [「遺伝子情報を公開するジレンマ」](#)
- ▶ 2015.09.08 | 【執筆者自身による研究論文レビュー】 [「錦井秀和、千葉滋: 造血幹細胞と成熟巨核球をつなぐ分化経路」](#)
- ▶ 2015.09.05 | 【日本人研究者が使う英語についてのアドバイス】 [「英語論文作成Tips-#25」](#)
- ▶ 2015.09.04 | 【連載記事】 [「知られざる研究者の生態 \(第134回: 衝撃の事実\)」](#)
- ▶ PR | 研究論文の日英・英日翻訳や英語・日本語校正是BioMedEigo, LLCまで

## 研究者ブログアンテナ

### どうふるまうか

from 札幌ロマンチック・クッキング&サイエンス at  
2015/09/11(10:28)

・ こんにちは、ジロウです。 ☆Yoshi先生、コメントありが  
とうございます。 ご快方に向かわれることをお祈り申し上げ  
ます。 どうかお疲れが出ませんように 今週は地元で学  
会が開かれ、その開催業務に追われています。 昨夜は300人  
規模の懇親会で、ジ

## 研究者ブログアンテナ

### ■ オピニオン: 無題

[ツイート](#) 2,750

### ■ オピニオン: 研究者を目指す大学生・大学院生が 知っておくべき「40歳になって実感すること」

<http://biomedcircus.com/index.html>

低コストでコンテンツを増やすことができる、  
優れた方法なのではないか

# 学術情報系研究者の個人ブログの例

IKEUCHI UI 

[RSS](#) [Pinterest](#) [Facebook](#) [Twitter](#)

[Home](#) [About](#) [Bookmark](#) [Contact](#) [E-Books & Libraries](#) [Materials](#) [RDM](#)

## 大学図書館と研究データ管理の動向：図書館総合展2014にむけて

Posted on 2014/09/29 Posted in [図書館](#), [図書館情報学](#)

 2014年11月に開催される図書館総合展に、エディンバラ大学図書館のステュワート・ルイスさんが登壇！ 同大学は、1983年にデータライブラリーを開始し、1995年にはJiscからナショナルデータセンターに指定されてEDINAと改称、独自のデータリポジトリDataShareも公開しています。また、2012年8月から研究データ管理のロードマップを着々と進めており、来年5月にはサービスが完成する予定です。日本でも、いよいよ来月からジャパンリンクセンター（JaLC）による「研究データへのDOI登録実験プロジェクト」が実施される予定です。また、2015年4月から適用される「研究活動における不正行為への

### About

**Ui Ikeuchi** - PhD candidate in Library and Information Science, Univ. of Tsukuba | Data Sharing, Open Science, **Research Data Management(RDM)**, Digital/Data Curation, ...

**池内有為** - 筑波大学大学院図書館情報メディア研究科博士後期課程 | 研究デー

<http://oui-oui.jp>

オープンサイエンスに関係する研究者の個人ブログというのはどのくらい存在するのか？

# ニュースサイト

- ・ 小野氏メモに「ニュース発信」
- ・ ニュース発信を真面目にやるうとすると大変
- ・ 既存ニュースサイト(?)のアンテナ

# 科学技術情報プラットフォーム

～イノベーションに向けて～

Japan Information Platform for S&T Innovation

科学技術情報の今を知る

科学技術情報を分析

JST トップ > 科学技術情報プラットフォーム > 科学技術情報の今を知る > 一覧: STI Updates

STI Updates と  
月刊誌「情報管理」について

## STI Updates

前へ

1

2

- > 2015年09月10日  
オープンアクセス出版の障壁：図書館学文献の視点（論文紹介）
- > 2015年09月09日  
MIT、教職員による論文の43%がOAに
- > 2015年09月08日  
ジェトロ、「インダストリー4.0実現戦略」の和訳版を公開

### キーワードで検索

まとめて検索（標題・著者まで）

STI Updatesを全文検索

「情報管理」誌を詳細検索



テーマで検索

# STI Update

# Current Awareness

<http://jipsti.jst.go.jp/johokanri/list/?mode=1>

有用な情報が  
分散している



カレントアウェアネス・ポータルは、図書館界、図書館情報学に関する最新の情報をお知らせする、

### 最新ニュース「カレントアウェアネス-R」（CA-R）

- ・ イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校図書館、閉店する地元のレンタルビデオショップから入手困難な映像3,000タイトルを取得 - 2015-09-11
- ・ 石川県立図書館、Twitter・Facebookによる情報発信を開始 - 2015-09-11
- ・ 白鷺大学の図書館（3号館）における台風第18号等による大雨被害について - 2015-09-11
- ・ 北米研究図書館協会（ARL）が報告書シリーズ“SPEC Kit”第348号を刊行 - 「ラビッドファブリケーション/メー

<http://current.ndl.go.jp>

# ニュースサイト

- ・ 既存ニュースサイト等の RSS を拾って、更新情報などを一元的に確認できるようにするだけでも、結構便利なのではないか？

# アンテナの利点

- ・ 収集システムを組んでしまえば（ほぼ）自動
- ・ サイトのクオリティのベースラインを上げることができる
- ・ 独自コンテンツが少ない場合でも見栄えがする

# 今後の課題

- ・ 情報収集
  - ・ ブログを書いている学術情報系研究者
  - ・ 学術情報系ニュースサイト
- ・ 自分でも個人ブログを作ってみる
  - ・ 向き不向きがあるので強要はしない